

皆んなで選んだ
今月の秀句

Putin, stop the invasion! Get out of Ukraine!



是々非々と言って与党にしつぽ振る
認諾で黙れと蓋をするお上
聞こえます終末時計が刻む音

寺内 撤乗
遠田亀公子
周 立東爺

いいかげんな是々非々という言葉は政権与党にすりよるスローガンだ。赤木俊夫さんの無念も認諾で間に。その支払いは税金である。そして地球は終末時計が警告する。(周)

「和」川柳社 2月会報 No.713

定例会2022年2月24日(木)

来月例会案内

3月例会
投稿締切 3月24日(木)
課題「志」 21日(月)
自由吟 3句以内
自由吟 5句以内
自選句、自解筆もよろしく。

◆ 目次 ◆

川柳互選・課題吟「認」	2
自由吟	3
おたより	5
推薦句の短評	6
川柳連作「関生事件」	8
ほのぼの川柳	8
川柳連作・《川柳ひと言》	9
心さし叫歌集	10
投稿／本当に尊いを見つける	11
ロシアのウクライナ侵略	12
連載／夢二「東京災難畫信」	13
戦争前夜抄《36》	14
鈴木義男の弁護手法	16
編集後記を兼ねて	14

3月の例会も誌上です。

2月の
川柳互選

◆ 点の付け方

推薦句◎…2点、準推薦句○…1点
◎3句以内、○全体の半数以内。

◆ 課題吟「認」（互選）

一人3句以内吐

(投句15人/18人の互選)

- パートタイム認める期間いつまでか ひろみ
1 認め印出番がなくてどこ消えた 一角
1 川柳といえど認真外すまじ 尉
1 認めない 東京から森の声 高坊
2 幼子と一緒に遊ぶ^{おっな}嬉し 未知子
2 ZOOMでき認めてくれる会が増え 一角
2 何時までもあると思うな認め印 未知子
3 台湾の認知を迫る嫌中派 尉
3 「認諾」司法の禁じ手忬度ぞ 宏
3 四冠の年少記録で認められ 尊柳
4 愛おしい童子のごとき姉がいた 未知子

- 4 政治家が無認可の保育園 高坊
4₁ 軍事費は大幅認め年金下げし 宏
5 砲撃音塹壕の兵士死期悟る 白真弓
5 追認の拳句一億総玉碎 徹兼
5 認識の違い多くの人が死に 徹兼
5 戦争ダメ互いに相手を認めあお 北の山
5₁ 戦力の不保持たしかに九条に ダン吉
6 最大予算だれがいつ払う借金(国債)を 宏
6 認めない沖繩基地と米軍兵 大峰
6 増税を承知で軍備民認め 白真弓
6₁ 認めない加賀の自由学校 政治介入 高坊
6₁ 病気じゃないこれは単なる歳のせい 立東爺
6₁ 学術会議の学問の自由認めない 尊柳
7₁ 切実な民の嘆きは黙認か 宏助
7₂ 腰痛と認知症でやっと生き 大峰
8₂ 認定調査その時だけはシャキツとする ひろみ
9₁ 基地容認また火の島にしたいのか 亀公子

9 ₂	迫害を黒塗りにして認めない入管	亀公子
9 ₂	前文に平和愛すと高らかに	ダン吉
9 ₂	改憲を命に掛けて否認せよ	尉
10 ₂	核を持つどう言おうとも戦好き	ダン吉
11 ₁	昭和史であの戦争を確認す	宏助
11 ₂	教科書が右に歪むと知る認定	立東爺
12 ₂	追認し平和憲法なし崩し	徹乗
12 ₂	デジタル化出番無くなる認め印	尊柳
12 ₂	鶴彬認める友が増えている	一角
13 ₃	改憲の前に違憲を追認し	宏助
16 ₄	人権を認めぬ国の労基法	白真弓
18 ₅	認諾で黙れと蓋をするお上	亀公子

◆ 点数表記について
 点数右下の小さい数字は、2点句◎に推した方の数です。

◆ 自由吟 (互選)

一人5句以内吐
 (投句15人/18人の互選)

4	第三次世界大戦絶対ない	未知子
4	会議ない恩人のこと想う日々	一角
3	ボーイコットしてもメルを支援せず	尉
2	梅が咲く風雪の日もあつたろう	ダン吉
1	君や知るスマホの操作テザリング	一角
2	五輪印籠100年の杜亡きものに	白真弓
2	いじつた教師句の投稿に尊敬す	ひろみ
2	知事選で今のバスの候補者を	高坊
2	市長選俺も20歳若ければ	一角
2	オキナワの人権と海を国あらためよ	宏
2	政治力補い余りあるメダル	尉
3	ワクチンの子供の影響まだ未知数	高坊
4	胸迫るマスク見るとき幼な子の	未知子
4	ロックダウン中パーティ開く英首相	尊柳

4	世界中のオリパラ選手の幸祈る	未知子	6	オミクロン倍々ゲーム自宅待機	宏
4	麦畑凍土で戦車の演習劇	立東爺	6	石川県民の主権を愚弄元首相	徹乗
4	ジエンダーを学んで出せる女性陣	一角	6	コロナ失政椅子を追われた菅首相	尊柳
4	オリパラ間近か世界は一つ忘れまい	未知子	6	官製春闘握り拳にわっぱする	亀公子
5	一円玉大活躍す消費税	ひろみ	7	廃絶も言えぬ委ねる被爆国	宏助
5	勝者のない核戦争と言いながら	ダン吉	7	団塊世代玄関口は上野駅	ひろみ
5	戦前の維新から貰った生き血です	大峰	7	軸足を原発に置き電気料値上げ	大峰
5	政権の真価問われるコロナ危機	尊柳	7	お雛様飾る女性の家ごもり	一角
5	休校で画面学習視力下げ	ひろみ	7	多喜二祭小樽は吹雪人の列	宏
5	加賀の地で第二の森友始まった	高坊	7	コロナ禍で自宅難民棄民なり	宏
5	一票の重ねで政治動き出す	宏助	7 ₁	北方も沖縄も戦後は遠い	宏助
5	甘く見てコロナに負けたトランプ氏	尊柳	7 ₁	第六波オミクロン株に制覇され	尊柳
5	別居する妻へ想ひを認めむ	尉	8	戦前へ戻って翼賛会を掘り起こす	大峰
5	ペンタゴンが戦争予算を狙ってる	大峰	8 ₁	町を征く軍靴の響き耳朶にあり	尉
5	何やったけやったけの数が増えてきた	ひろみ	8 ₁	労基法初めて読んだ裁判長	白真弓
5	アスリート人間だものミスもある	尉	8 ₁	独裁者の剣先が見る血の獲物	亀公子
6	廢線の怒り諸悪は民営化	ダン吉	8 ₁	噛み合わせぬ大国の工ゴ戦争に	宏助

- 9₁ 野党面して九条噛り出し 大峰
9₂ 武器捨てて楽器を持ってよ兵士たち 徹乗
10 新自由主義庶民に程遠い利益ナシ 宏
10 文句言いながら北京五輪に熱狂し 徹乗
10₁ 佐渡遺産過去の闇は知らんぷり 立東爺
10₁ 正論を時どき吐いて疎まれる ダン吉
11₁ アベマスク金を食いつつ長らえる 白真弓
12₂ プーチンもやっているのかドーピング 徹乗
13₃ 軍拡は先手コロナは後手の後手 亀公子
14₂ 過去最多メダルの数と感染者 宏助
14₃ まとめ買いいしても割引しない武器 白真弓
15₃ 権力もコロナも弱者コケにする 亀公子
17₆ 届かない公助死ぬのを待つ政治 亀公子
19₅ 是々非々と言つて与党にしつぽ振る 徹乗
21₈ 聞こえます終末時計が刻む音 立東爺

おたより

◆岩佐ダン吉さんより

年末には数社から「会場句会」の案内。でも1月に入つてはたばたと元の「誌上」に変更との通知。考えたら会場も借用、感染防止の為の設営、何よりも選者の依頼…、中止後の連絡の事務手続きは大変だったでしょう。でもこれらがやり切れる柳社は見事。やがては再開がくる会場での句会のウォーミングアップとしても貴重です。

「あかつき」も「岸和田」も、いつ会場を？の問い合わせがありますが、今の状況では、何とも……。

◎◎◎ 推薦句への短評 ◎◎◎

前月の会報で、尉さんから、選考について提案がありました。今回試験的に、2点句◎を推薦された方からその句への短評をお願いしました。総合点数が少なくても◎が付く句もあります。◎を付けた選者の視点などがわかり、作句力や鑑賞眼を鍛えることにもなるかと思えます。このコーナーが充実すれば、いい句とは？など、川柳の評価などが学べるかもしれません。

(編集子)

◆課題「認」……………

認諾で黙れと蓋をするお上 亀公子

・ 鋭い句だと思えます。(北の山)

・ ひねりがきいている。(宏)

・ 自死を選択された赤木俊夫さんのご冥福を祈ります。(立東爺)

・ 認諾で法権力の悪知恵露骨。(尉)

デジタル化出番無くなる認め印 尊柳

・ デジタル化という今日の課題をうがっている。(一角)

認定調査その時だけはシャキツとする ひろみ

・ 「その時だけは」。高齢者と言えどもプライドが。笑えぬ現場。(ダン吉)

改憲の前に違憲を追認し 宏助

・ 改憲の外濠を埋めて次は。(尉)

人権を認めぬ国の労基法 白真弓

・ 関西生コン労組について知る人は労働三法が踏みにじられていることがよくわかる。(亀公子)

◆自由句……………

届かない公助死ぬのを待つ政治 亀公子

・ いまの政治の現実をしつかり見ていると思います。(北の山)

過去最多メダルの数と感染者 宏助

・ オリンピックという身近な課題をうがっている。(一角)

教科書が右に歪むを知る検定 立東爺

・ それで児童生徒が右に回る。(宏)

改憲の前に違憲を追認し 宏助

・ 改憲を許さぬが「改憲」を追認する与党なり。(宏)

軍拡は先手でコロナ対策は後手 亀公子

・そのとおり。民意無視。(宏)
まとも買いしても割引しない武器 白真弓

・本来「まとも買い」は割引だが武器は死の商人等がサイフのヒモと利益第一主義。(宏)

是々非々と言つて与党にしつぽ振る 撤棄

・国民民主党(維新も)、与党にすり寄る実体ぶり。真の革新と市民の出番なり。(宏)

・「是々非々」、都合良い言葉ですが定見。ロマンのない輩の常套句ですね。(ダン吉)

・是々非々という尺度はない。与党に寄り添う為の言い訳である。(立東爺)

・是々非々と化けの皮が剥がれたね。(尉)

武器捨てて楽器を持ってよ兵士たち 撤棄

・ウクライナに侵攻したロシア兵に言いたい。(亀公子)

聞こえます終末時計が刻む音 立東爺

・プーチンの軍事侵略行為は第三次世界大戦への一步に見える。(亀公子)

・さらつと流していますが、昨今の人々の心の不安を素早く詠んでいることに感心しました。(ふさこ)

鶴彬認める友が増えている 一角

・鶴彬認める労苦が報われる喜び。(尉)

軍拡は先手コロナは後手の後手 亀公子

・軍拡は真つ向勝負の句。(尉)

プーチンもやっているのかドーピング 撤棄

・プーチンも風刺力抜群。(尉)

◆作品全般について……………

・言い変える、置き変える、やはり17音の定型に努力すべきでは、と思いました。リズムの悪いゴツゴツした句の大半は五・七・五、17音字に外れた川柳でした。(ダン吉)

・うがちこそ川柳の命です。(一角)

・今回の句、全体は表面的であまり感動がありませんでした。内容が分かりづらかった作者の勉強不足。本当にもう一つか二つ内容を深めて欲しかった。これは自分が作る時一番感じていた思いですけど。(ふさこ)
定型の凝縮力ある句を選びました。(尉)

川柳連作「関生事件」 白真弓

官憲が捨てた労基法救い出せ
 産業別労組不況時期こそ力あり
 今時は組織一人で動きませぬ
 関生スト使用者の利が大手振る
 ストライキ共謀罪がしゃしゃり出る

(※)「関生事件」とは？

日本の労働組合の多くは企業内労働組合ですが、関西生コン労働組合は結成時から産業別労働組合として発足。世界的には普通の労組の形。賃上げと共に待遇改善、社会制度改善や中小業者の協同組合への組織化等にも取り組んでいる。団体交渉などが恐喝とされるなど刑事事件に発展(2018)。述べ八九人が逮捕され、当時の労組委員長(当時)が保釈されるまで拘留六四一日という労働運動史上まれな弾圧事件である。関生労組は国連人権理事会恣意的拘禁作業部会へも提訴するなど、「生きづらい世の中を本場の労働組合運動で変えよう!」と闘っています。(編集子)

ほのぼの川柳

コロナ禍でてんてこ舞いの我が家だよ 神田 鯛
 四駆はね万能じゃないホントだよ 神田 鯛
 若き日の懐かしCD出てきたよ 神田 鯛
 雪解けもフキノトウはまだ冬眠 東 爺

「招集」と「召集」(10頁を参照)

▼朝日新聞のコラム「天声人語」に載った記事の「招集」という漢字は「召集」ではないのか? Facebookに朝日新聞に問い合わせた話が載っていた。▼「召集」は「召す」という字で身分や地位の高い人が目下の人を集める意味で、旧日本軍は天皇が国民を「召集」しました。一方、一般的に人を集めるのは「招集」で、地方議会などは天皇が議員を集めるわけではないので「招集」を使うよう新聞の用字を使い分けられているのだそうです。(編集子)

川柳連作「嘘」 遠田亀公子

罰当たりな嘘で世渡りする議員

金バッチ嘘がばれると雲隠れ

悪党は悪びれもせず嘘をつく

嘘にたっぷり砂糖まぶした交付金

裏の貌ああ金まみれ嘘まみれ

政治家の嘘に壊れて行く平和

人々の無知につけ込む嘘の罠

欲望の沼に棲みつく嘘百鬼

愛欲の街に蠢く甘い嘘

少女A 胸ポケットに隠す嘘

~~~~~

亀公子の《川柳ひと言》

落語が好きで昔から良く聞いている。学生時代に池袋演芸場で真打ちになった立川談志を偶然聞いたことがあった。立て板に水を流すような話し方が印象に残っている。

さて、円生や志ん生などを代表する一時代前の落語家の話を聞いていると決まって遊郭吉原の話が出て来るのに気づく。昭和33年までの吉原と言えば国が公認の遊郭であり、だれもが知っている大人の遊び場だったから落語の題材として大いに取り上げられたのは当然なことだったと思う。しかし落語の世界での遊郭は単に面白おかしく語られるのがせいぜいで（人情話もあるにはあるが）遊郭の実態を抉り出すまでのことはなかった。

鶴彬の句に、

「玉の井の模範女工のなれの果て」（昭和10年）  
という作品がある。この句の「玉の井」は吉原同様遊郭だが、東北地方から売買されて来た娘たちが春を売る私娼窟だった。

「ふるまとは飢饉年期がまたかさみ」（昭和10年）

「ぜん塚で読む妹を売る手紙」（昭和11年）

「修身にない孝行で淫売婦」（昭和11年）

などは「玉の井」の作品につながるものであろう。

# ふさこ叫歌集

きょうか

坂本ふさこ

アベマスク何のかんのと認めさせ無理矢理片付けは終り  
認めても誰が育てて子の将来誰が責任持つのだ

内密出産 国で認めるのそれでいいのか子の将来は？

内密出産 認める前にもつと認定することがある

核のゴミ・コロナのマスクも海に捨て海の魚を食えと言っのか  
便利簡単安い早い日本人そしてポイ捨て汚染のゴミの山

知事選の候補者ふえるばかりなり民の生活誰も中心になし

カードケースにびつしりカード誇れるものはカードのみか

CMばかりのテレビ業界視聴者は宣伝みてる丈

人々の節目徐々に小さくなり季節の香りも喜びもなし

忘れてはならぬ核のチエルノブイリ

ふさこさんから届いた作品は、定型（五・七・五）より

自由律川柳として扱うことも出来ませんが、別途“狂歌”ならぬ“叫歌”として掲載するほうがより落ち着くのではないか？と思ひ、「ふさこ叫歌集」としてご本人の了解もい

ただいたので掲載します。（編集子）

## 「天声人語」2022/3/4 朝日新聞

ウクライナで戦死したロシア兵がスマートフォンに残したというやりとりが、国連総会で紹介された。▼  
どうして返事をくれないの、本当に訓練中なの、という母親の問いに兵士が返信している。「ママ、訓練じゃないんだ。本当の戦争が起きている。怖いよ」▼「ぼくたちは町中を爆撃している。民間人まで標的にしている。歓迎されると聞かされていたのに」。ウクライナの大使が読み上げたこの内容が本当なら、戦場の真実を最もよく伝えているのかもしれない▼自軍の犠牲について、ロシア政府が初めて公表した。498人が死亡し、1500人余りが負傷したといふ。実際はさらに多いとの見方もある。戸惑いながら戦って傷つ



# 尊い中から 本当に尊いを見つける

浄願寺 藤場 曼

(石川県美川)

御正忌で遠山先生のお話を  
お聞きして改めて思ったのです  
が、私たちは本尊がなかなか分  
からないということです。

キリスト教やイスラム教では  
拜むのは神だけで、どれだけ愛  
おしい家族が亡くなっても、墓  
に行つて故人を拜む事はないそ  
うです。

これは神だけが本尊だとい  
うことです。

そういうことでは私たちは  
本尊ということをあまり突き  
詰めて考えていないように思  
います。多くの家に仏壇があつ  
て、一見仏を祀っているよう

に見えますが、  
実は先祖を祀つ  
てる意識の方が

強いようです。更に神棚もあつ  
て、それこそ何が本当に尊いの  
か漠然としています。大した  
問題にはなっていない。

ただ、神は崇めよといひます  
が、仏は仏を拜めと教えてはい  
ません。仏教という如く、教え  
なのです。教えは学ぶものです。

生きていく上で何が本当に尊  
いのかを見極めることを教えて  
いるのです。

私たちは大切な人に死なれて  
から拜みますが、死後に何をし  
ても届かないのです。

生きて関わっているうちじゃ  
ないと伝わらないのです。それ  
が本尊の見極めです。

(一口法話408 2022年1月)

いた人、倒れた人もいるのではない  
か▼一人の兵士の視点から戦争への  
疑問をつきつけるのが、シャンソン  
の名曲「脱走兵」だ。フランスの作  
家ポリス・ヴィアンの手によるもの  
で、招集令状を受け取つた男がこん  
な手紙を書く。(大統領閣下／私は戦  
争はしたくありません／可哀相な人  
たちを殺すために／生まれてきたか  
らではないからです)▼脱走を決意  
し、大統領に求める。(血を流さなけ  
ればいけないのなら／あなたの血を  
どうぞ)(村上春住予記)。レコード  
が発売された1950年代は、アル  
ジェリア戦争に多くのフランス人が  
招集された。殺す側になりたくない  
との思いが人々に響いたのだろう▼  
大義のかけらもない侵略戦争を始め  
たあの大統領は、いつまで人殺しを  
命じつつけるのか。

(関連記事 8頁)

# 2022.2.24 を忘れない

冷静な判断でプーチンは  
ウクライナに攻め入った

しかし、正確な情報が大統領に届いていなかったようだ。付度官僚が都合のいい情報だけを渡ししていた。

ウクライナのセルギー・キスリツァ  
連大使の国連演説から。

「国連が設立されて以来初となる本格的な戦争が、ヨーロッパの中心で展開された」

「ウクライナが生き残らなければ、国際平和は生き残れない」

「ウクライナが生き残れなければ、国連も生き残れない。ウクライナが生き残らなければ、次に民主主義が敗れても不思議はない」

キスリツァ氏は戦闘で死亡したロシア兵から回収したスマートフォンに残されていたとい

う、兵士と母親の会話とされるテキストを読み上げた。

母… どうしてこんなに返事が来ないの？ 本  
当に訓練中なの？

兵士… ママ、私はもうクリミアにいないんだ。  
訓練じゃないんだ。

母… それなら、どこにいるの？ お父さん  
が小包を送れるかどうか聞いているの。

兵士… ママはどんな小包を送ってくれるの？  
僕は今すぐにでも首を吊りたいんだ。

母… 何を言ってるの？ 何があったの？

兵士… ママ、私は今ウクライナにいるんだ。こ  
こでは本当に戦争が起きています。怖いよ。  
私たちはすべての都市を同時に爆撃してい  
るんだ。民間人さえも標的にしている。彼ら  
は私たちを歓迎すると聞いていたけど、装甲  
車の下に倒れ込み、車輪の下に身を投げ出し  
て、通さないようにするんだ。彼らは私たち  
をファシストと呼んでいる。とてもつらいよ。

連載

東京災難畫信

竹下夢二

五・表現派の繪

『音と言つたつて、どんとかがらつとかいふありふれたんぢやあないんだ、逆も素晴らしい音よりもっと素敵な音だったよ。それと同時に、ガラス窓が、三角派の繪を雲母で描いたやうにきらきらと光ったかと思ふと、畳が波のやうにうねつて押寄せる、天井板が脛の上で口を開けてゐるんだ。かうなると物の色とか形とかいふものは無くなつて、元素が分解し、細胞が分離して、混沌とした常闇の神代のおのころ島さ。それでも不思議なものだね。そんな時にも人間は本能的に方角を心得てゐるんだね。眞暗な中からどこをどう出たか、一つの壁を破つてその穴からふつと頭だけ出すと、空は眞赤で、晝日中さ、天地開明てのはこれだなと思つたよ。見れば眼の限り瓦の波さ、その筈であの邊は場所が悪いや、がらつとくると同時にぴしゃんこになつた田町なんだ。屋根の波の上を四ん匍になつて匍つたものだ。山王の森が、緞帳芝居の浅黄幕のやうに、ふわりふわりと揺れてゐるんだから、人間が歩けないのに無理はないやね。獨逸の表現派の繪がやつと解つたよ』とある藝術家が話した。



都新聞 大正十二年九月十八日 火曜日  
 戦争前夜の竹下夢二は2020年の会報9月号〜11月号参照

連載

## 戦争前夜抄

36

周立東爺

## 治安維持法事件

## 鈴木義男弁護士への弁護

意外にもこの人の名を知る人が多い。5月3日の憲法記念日前後の報道番組などで必ず登場する名前だった。戦後、鈴木義男は政治家に転身。戦後の新憲法制定に深く関わっていた。

ギダンさんと愛称で呼ばれ、1945年11月、日本社会党結成に参加、翌46年衆議院議員に当選（福島県）。司法調査部長、憲法主査委員となり5



鈴木義男（ギダンさん）

月から始まる吉田内閣から提出された憲法改正案の審議に参加。「帝国憲法改正案委員小委員会」（いわゆる芦田小委員会）の委員となり、戦争放棄や

人権条項を新憲法にもりこむ中心となった。これは鈴木木の治安維持法事件を弁護した経験が重く、説得力で全員一致原則の委員会を導いたようである。鈴木が盛り込んだ条文には、第6条（最高裁判所判事規定）、第9条（平和条項）、第17条（国家賠償規定）、第25条（生存権）、第36条（拷問、残虐罰禁止）、第40条（刑事補償）などがある。

なお、第36条には不思議な文言が入っている。「絶対にこれを禁ずる」とある。これは戦時中の弾圧と法律で闘った経験者でなければ書けない条文だろう（こうした戦後の鈴木の仕事は別の機会に譲りたい）。

## 独立運動に無罪判決を得る

さて、鈴木義男はこれまで、治安維持法研究ではほとんどとりあげられてこなかったようである。しかし治安維持法事件で鈴木が関わった学者、文化人のリストをみると衝撃的ですからあると研究者は指摘する。リストには、平野義太郎、河上肇、大内兵衛、有澤廣巳、美濃部亮吉、宇野弘

蔵、鈴木茂三郎、脇村義太郎、宮本百合子、林房雄、貴司山浩と著名な学者やプロレタリア文学作家などが連なり、朝鮮独立運動にからんで修養同友会事件関係者、民族主義運動家、キリスト教関係者（96名）など実に広範にわたっている。特に修養同友会事件では無罪判決を得ている（死刑判決は日本人にはゼロであるが朝鮮では多くの死刑判決で処刑されていることに留意したい）。

### 「対決」ではなく「対応」した

治安維持法事件の弁護記録から見える鈴木の基本的立場を2つ確認できるといふ。

その1 裁判を通じて鈴木は治安維持法に「対決」したのではなく「対応」したのだと研究はいふ。治安維持法は悪法であるという立場で法廷に立つのではなく、治安維持法という法律の存在を前提に、通常の刑事裁判として、犯罪の構成要件の充足や違法性に関する検察の主張に反論し、ときには裁判官の情に訴え、時には自らの学識を誇示し、元帝国大学教授という権威を利用し、被告

人を弁護するためにできる最善と思われることはなんでもした、という。こうして鈴木は、無罪や執行猶予付きの判決を獲得していった。

こうした弁護活動に対して、依頼した学者、文人たちは評価している。当初、治安維持法違反裁判は弁護の如何によって刑が軽くなるなど考えられなかったが、鈴木の弁護で確実に治安維持法の網から被告を救い出している。河上肇の家族は鈴木の弁論内容に満足していたと伝わっている。

### もう一つの立場が重要である。

それは「法が裁くことができるのは行為であり、思想は裁けない」という原則であった。これは近代刑法理論の大原則で、鈴木は当初からの原則が曖昧になることを指摘するが、裁判では一貫して「犯罪構成行為」を明確にする弁護方針が貫かれた。しかし戦争が深刻化するに従ってこの大原則を無視する判決が多くなり、弁護にはその原則の確認を求めることが多くなる。（つづく）

（元資料は「東北学院大学の鈴木義男研究会による「鈴木義男研究序説」他多数。）

## 編集後記を兼ねて

▼世界中、コロナワクチン3回目の接種に苦勞していた2月末、突然とんでもないニュースが飛び込んで来た。まさかのロシアによるウクライナ侵略という事件。▼キエフやオデッサなど1917年のロシア革命に繋がる多くの街が次々にロシアのロケット

「鶴彬を顕彰する会」の通信「はばたき」の購読をおすすめします。購読・3000円です。

## 3月例会ご案内（毎月第4木曜日）

- ◆例会 3月24日（木）◆投稿×切：21日（月）
- ◆課題 「志」 3句以内 ◆自由吟：5句以内
- ◆自選吟、連作、エッセイ、川柳論などもよろしく。
- ◆オミクロン株警戒で例会は誌上となります。

- 投稿FAX (076) 254-0762 郵送は
- メールアドレスは下段に。 下段住所へ。

トで破壊されている。▼報道から目を離せないが、中にはフェイク情報が多く紛れ込んでいることにも注意したい。事実と想像をしつかり分けるにはそれなりの知識・アタマのフル回転が必要でもある。▼短詩の川柳は漢字一つの使い方の意味が逆になつたりする。気をつけたいものだ。▼鶴彬顕彰する会の総会もなんとか開けるめどが付き、4月24日（日）に決まった。通信『はばたき』の編集にも協力しています。ボケるヒマが当分なさそうである。（周）

「和川柳社」会報  
会員募集しています！

同人：4000円 / 年  
 投句 / 購読：2000円 / 年  
 ★会報の他に、関連資料などもお送りします。

和川柳社 〒920-0335 金沢市金石東2丁目15-30 (3-2) (渡辺 寛)

電話 FAX：076-254-0762 PC-mail：kananabe@popolo.org  
 携帯：090-9445-1302 携帯 mail：kan-wata@i.softbank.jp  
 振込先：北國銀行中央市場支店 #191 普通 640 「和川柳社」